

# 理学の本棚

## 「植物はなぜ自家受精をするのか」

我々を含めて多くの生物は有性生殖によって子孫を残す。その際に、あまりに近すぎる遺伝子をもつ相手と生殖を行うと成長が悪かったり生殖能力が低かったりする子が生まれる現象が知られているが、不思議なことに多くの植物は自家受精、つまり、同じ個体内にできる花粉と卵細胞で受精する。これは一見矛盾するようだが、自家受精をするように進化した植物は実に多い。一方で、自家受精をしない植物では自家不和合性といって、自己を含む遺伝的に近い個体同士の受精が成立しないようなシステムがはたらいっている。

この本は二つの顔を持っている。一つは元々自家不和合性システムをもつ植物であった祖先種から自家受精をするシロイヌナズナがどうやって進化してきたか、その進化メカニズムをDNAレベルで紐解く研究の詳細とその道すじが鮮やかに書き記されている。もう一つは著者の土松氏(現在は生物科学専攻教授)が東京大学に入学した頃から始めてどうやって研究の世界に入ってしまったのか、なぜ自家受精の研究を始めたのか、そして、チューリッヒとウィー

ンでの研究生活や論文出版の顛末など、これから研究者を目指そうという人たちにとって非常に参考になる内容が盛り込まれている。科学的な記述と研究者の思考や生活に関する記述の両方が非常に鮮明に語られている。

個人的に興味深かったのが、Walter Fitch Prizeの項と「1001ゲノム」の解析から「ネアンデルタール」シロイヌナズナの発見に至るまでの項である。ゲノム進化学や進化生態学に足を踏み入れたくなる一冊である。



土松隆志著  
「植物はなぜ自家受精をするのか」  
慶應義塾大学出版会(2017年)  
ISBN 978-4-7664-2299-3

## 新任教員紹介

新しく理学系研究科教授会構成員となった教員を紹介します。

### 川口 喬吾 KAWAGUCHI, Kyogo

役職 准教授  
所属 知の物理学研究センター  
着任日 2023年4月1日  
前任地 理化学研究所  
キーワード  
生物物理・非平衡物理・機械学習

#### Message

学部・大学院時代に良く学び良く遊ばせていただいた東京大学にまた戻ることができ、大変うれしく思います。物理系・生物系に限らず、分野横断的にさまざまな方と関わりあえることを楽しみにしております。



### 清水 亮太 SHIMIZU, Ryota

役職 准教授  
所属 化学専攻  
着任日 2023年4月1日  
前任地 東京工業大学  
キーワード  
固体化学、薄膜表面・界面物性

#### Message

学生時代(本研究科化学専攻)における「原子」の観察以来、原子1つ1つを意識した固体の物理・化学を探究しています。最近では、水素を初めとした軽元素の固体化学も展開しています。



# 堀 源一郎先生のご逝去を悼む

尾崎 洋二 (東京大学名誉教授)

**本** 学名誉教授堀源一郎先生(天文学専攻)が2023(令和5)年3月14日にご逝去されました(享年92歳)。堀先生は天文学科で長い期間教授を務められ、1991年3月にご退官されました。先生のご専門は天体力学で、1966年に発表された先生の「正準変数による一般摂動論」はHori-Lieの理論、Hori-Depritの理論として知られ、発表から半世紀以上経つ現在もよく引用されています。

私は堀先生の8年後輩ですが、先生は極めて人懐っこいお人柄でお酒をこよなく愛され、我々後輩も先生を「ほりげんさん」と親しみを込めて呼んでいました。私が助手になった頃の天文学教室は研究室が手狭で、私は助教授の堀先生の部屋に居候していました。写真にあるように先生は沢山の蔵書

をお持ちで、部屋の中は本で足の踏み場のない状態だったことを懐かしく思い出します。

私にとって思い出深いのは、1980年代の後半に東大附置研であった東京天文台が大学共同利用機関である国立天文台に移行する時のことです。当時の天文学教室の教授は堀先生、故・内田豊先生と私の3人でした。理学部側と天文台側は何度も話し合いを持ち、最終的には天文台から三鷹の3講座と木曽観測所が東大に残りそれを元に理学部附属天文学教育研究センターが発足することで決着しました。その時期、教室主任として忍耐強く交渉に当られた堀先生のお姿を思い出します。堀先生のご冥福を心よりお祈りいたします。



堀源一郎先生(理学部3号館の居室にて)

## 博士学位取得者一覧 |

(※) は原題が英語 (和訳した題名を掲載)

種別	専攻	取得者名	論文題名
2023年3月1日付 (06名)			
論文	物理	森田 悠介	希釈冷凍機温度におけるバルク半導体中の励起子ボース・アインシュタイン凝縮体の観測
課程	地惑	上田 裕尋	現生主竜類腰帯の骨格—筋肉間の形態的相関性と絶滅恐竜類における軟組織復元の新手法(※)
課程	化学	石川 源基	アルゴン原子によるフェムト秒レーザーアシステッド電子散乱の二次元微分散乱断面積の測定(※)
課程	生科	長谷川 耀	酸性培養条件が出芽酵母ゲノムの安定性と寿命に与える影響について(※)
課程	生科	宮下 諒太	DNA 維持メチル化因子 PAF15 のクロマチン結合制御機構(※)
課程	生科	横沢 匠	トリプトファン tRNA 合成酵素を介するヒト細胞内への高親和性トリプトファン輸送機構の解析(※)
2023年3月23日付 (118名)			
課程	物理	朴 正赫	深層学習に基づく神経活動と病理組織像の解析(※)
課程	物理	櫻井 駿介	MAGIC 望遠鏡による活動銀河核 1ES 1959+650 からの超高エネルギーガンマ線放射の研究(※)
課程	物理	幸城 秀彦	多段磁化プラトールを実現するフラストレートスピンラダーの理論的研究
課程	物理	小林 暁	MEG II 実験における最高感度での $\mu^+ \rightarrow e^+ \gamma$ 探索のための液体キセノンシンチレーション検出器のコミッショニング(※)
課程	物理	戸田 圭一郎	高感度中赤外光熱定量位相顕微鏡による非標識単一細胞イメージング(※)
課程	物理	王 智康	収束的な強化学習に基づく連続的な多自由度量子系の制御(※)
課程	物理	新井 陽介	角度分解光電子分光による少数キャリア希土類化合物セリウムモノプニクタイトの電子構造の研究
課程	物理	礪山 和基	光励起された超伝導体からのテラヘルツ第3高調波発生の研究
課程	物理	榎 優一	4次元 N=2 ヘテロティック --IIA 型双対真空枝の分類について(※)
課程	物理	大石 玲誉	ATLAS 検出器における $139 \text{ fb}^{-1}$ の陽子陽子衝突データを用いた重心系エネルギー 13 TeV における荷電レプトンと右巻きの重いニュートリノに崩壊する右巻き W ボソン探索(※)
課程	物理	荻野 卓啓	スピン 1/2 XXXZ 梯子系における量子相転移と相構造の解明(※)
課程	物理	尾崎 壮駿	トポロジカル物質における特異な軌道磁性(※)
課程	物理	小澤 直也	永久電気双極子能率探索を目指した冷却フランシウム原子源の開発(※)

# 博士学位取得者一覧

(※) は原題が英語 (和訳した題名を掲載)

種別	専攻	取得者名	論文題名
課程	物理	大日方 孝輝	ベイズ推論に基づくデータ駆動科学手法に対する信頼度評価 (※)
課程	物理	加藤 勢	チベット空気シャワーアレイとミュオン検出器を用いた銀河系内ペバトロン候補天体からの 100TeV 領域ガンマ線の観測 (※)
課程	物理	川田 拓弥	圧電弾性波による金属薄膜中の電磁応答 (※)
課程	物理	河村 天陽	X 線光度短時間変動を用いたブラックホール連星の降着流の研究 (※)
課程	物理	条 潤哉	重力理論におけるパリティ非保存過程の宇宙論的帰結 (※)
課程	物理	栗田 智貴	銀河の固有形状の相関を用いた観測的宇宙論 (※)
課程	物理	黒川 輝風	角度分解光電子分光による頂点フッ素系多層型銅酸化物高温超伝導体の電子状態の研究
課程	物理	小林 志鳳	CTA 大口径望遠鏡初号機による回帰新星へびつかい座 RS 星からの超高エネルギーガンマ線放射の初検出 (※)
課程	物理	島崎 拓哉	$\theta$ 真空に関する汎関数くりこみ群の困難とその克服に向けた試み (※)
課程	物理	杉山 素直	すばるハイパーシュブリームカムの弱い重力レンズデータを用いた宇宙論統合解析 (※)
課程	物理	高久 諒太	レーザー加工技術を用いた宇宙用 CMB 偏光検出実験のための広帯域半波長板 (※)
課程	物理	高城 拓也	真性強磁性トポロジカル絶縁体を用いた原子層薄膜の構造と磁気・電気特性に関する研究
課程	物理	瀧本 翔平	小型連続核断熱消磁冷凍機の開発 (※)
課程	物理	舘野 元	重心系エネルギー 13 TeV の陽子-陽子衝突データ $14.6 \text{ fb}^{-1}$ を用いた光子-光子散乱における共鳴の探索 (※)
課程	物理	田村 健祐	Hubbard 型模型における SU(N) 強磁性に関する厳密な結果 (※)
課程	物理	垂水 勇太	初期銀河における中性子捕獲元素 (※)
課程	物理	丹波 翼	X 線観測による強磁場中性子星への質量降着流の研究 (※)
課程	物理	筒井 拓也	銀河系ハローを通じた重力波を用いたアクシオン暗黒物質の観測的制限 (※)
課程	物理	都築 豊	原子および原子核の相対論的相互作用検証のための高精度コンプトン偏光測定手法の開発 (※)
課程	物理	永井 瞭	Kohn-Sham 密度汎関数の機械学習による構築 (※)
課程	物理	日高 裕一郎	異方性三角 strip 格子上の量子反強磁性体の密度行列くりこみ群による研究 (※)
課程	物理	平尾 魁梧	右巻きニュートリノを含む超対称大統一理論におけるレプトンセクターの CP とフレーバーの破れ (※)
課程	物理	福益 一司	運動パターンを生成する神経回路のシナプス集団カルシウムイメージングによる構造推定 (※)
課程	物理	松本 徳文	量子イジング模型における非ユニタリー臨界現象に関する理論的研究 (※)
課程	物理	松本 啓岐	人工反強磁性体におけるフォノン-マグノン結合 (※)
課程	物理	三谷 啓人	輻射流体シミュレーションを用いたホットジュピターの大気散逸過程の理解 (※)
課程	物理	村井 開	インフレーション中におけるアクシオンとゲージ場のダイナミクス (※)
課程	物理	山田 涼平	レーザー加工におけるフェムト秒光パルスの空気中での非線形伝搬効果の探究
課程	物理	吉永 敦紀	量子イジング系における量子熱化と量子計測 (※)
課程	物理	渡辺 彬生	Miura 変換を用いた W 代数の解析: 普遍 R 行列と q 変形 corner VOA の構成 (※)
課程	天文	安藤 誠	銀河団およびその祖先天体における銀河の星形成の停止 (※)
課程	天文	遠藤 いずみ	宇宙に存在する有機物ダストの性質についての実験的 / 観測的研究 (※)
課程	天文	沖野 大貴	超高分解能 VLBI 観測を用いたキューサー 3C 273 ジェット構造の研究 (※)
課程	天文	櫛引 洸佑	SWIMS 用近赤外線面分光ユニットの開発と観測による性能評価 (※)
課程	天文	高倉 隼人	宇宙マイクロ波背景放射の偏光観測に向けた広視野望遠鏡のアンテナパターンと偏光角の測定 (※)
課程	天文	谷口 大輔	銀河系円盤に散らばった赤色超巨星の化学組成 (※)
課程	天文	聖川 昂太郎	非常に重たい種族 III の連星起源の連星ブラックホール合体と重力波 (※)
課程	天文	御堂岡 拓哉	セイファート 1 型銀河における X 線吸収体の起源 (※)
課程	天文	森 万由子	M 型星まわりの系外惑星系の特徴づけとその恒星活動の調査 (※)
課程	天文	山崎 雄太	r プロセスおよび vp プロセスで合成される元素の銀河化学進化とその起源 (※)
課程	地惑	岡本 篤郎	固相多相岩石のクリープと粒成長に共通な拡散メカニズム: 実験と下部マントルレオロジーへの適用 (※)
課程	地惑	小新 大	全中性大気データ同化システムの開発と長期再解析プロダクトに基づく中層大気季節内変動に関する研究 (※)
課程	地惑	伊藤 健吾	鉄-チタン酸化物の高精度 Pb-Pb 年代学 (※)
課程	地惑	山口 瑛子	多種イオンの粘土鉱物への吸着反応の系統的理解とその環境動態解明への適用 (※)
課程	地惑	金 娜賢	拡散クリープ下でのオリビン粒子形と結晶軸選択配向 (※)
課程	地惑	金 慧貞	堆積層の海底地震学への影響: 構造解析の方法と実践 (※)
課程	地惑	岩橋 くるみ	クリスタルクロットを用いたマッシュ状マグマだまりにおけるプレ噴火過程の解明: 雲仙火山有史時代噴火の例 (※)



# 博士学位取得者一覧

(※) は原題が英語 (和訳した題名を掲載)

種別	専攻	取得者名	論文題名
課程	地惑	太田 耕輔	放射性炭素年代測定の高度化に資する炭素レザボア年代に関する研究 (※)
課程	地惑	岡 健太	地球惑星深部の水の貯蔵量と輸送特性 (※)
課程	地惑	奥田 花也	プレート境界断層のすべり挙動解明に向けた沈み込み帯を構成する物質の摩擦実験 (※)
課程	地惑	小澤 佳祐	高圧 XAFS 測定による玄武岩ガラス中の元素の圧縮挙動の研究 (※)
課程	地惑	上島 翔真	大局的テスト粒子シミュレーションによる星風中を伝播する超新星残骸での宇宙線加速の研究 (※)
課程	地惑	川島 桜也	月極域の着陸候補地探索に向けた高解像度画像の解析および将来の月・惑星着陸探査に向けた中性粒子質量分析器の開発 (※)
課程	地惑	木村 真博	系外惑星観測との統計的比較を通じた惑星形成理論の検証のための惑星種族合成モデルの開発 (※)
課程	地惑	小林 真輝人	UHF-テラヘルツ帯を用いた固体天体探査用レーダー機器に関する実験的・理論的研究 (※)
課程	地惑	坂田 遼弥	多成分および多流体 MHD シミュレーションに基づく太古火星からのイオン散逸の研究 (※)
課程	地惑	菅生 真	太陽系非熱的電子の観測的研究: 電子散乱の解析及び次世代惑星探査のための小型半球視野観測器開発 (※)
課程	地惑	鈴木 雄大	表面境界外気圏の観測による天体表面組成の推定手法の開発 (※)
課程	地惑	高木 直史	多バンド高解像度画像を用いたリュウグウ表層物質の鉛直混合の解析 (※)
課程	地惑	山岡 健	西南日本における深成岩の形成と変成岩の温度構造に関する研究 (※)
課程	地惑	山川 智嗣	磁気圏電離圏結合モデルに基づいた地球磁気圏における内部起源の ULF 波動の励起機構の研究 (※)
課程	地惑	山崎 一哉	気候モデルに雲解像モデルを埋め込んだ SP-MIROC による赤道ケルビン波のモデル表現に関する研究 (※)
課程	化学	高萩 航	岩石圏・水圏境界における電気・熱電気的効果に関する研究 (※)
課程	化学	新原 光貴	B 型肝炎ウイルスの天然変性タンパク質 preS1 を標的としたチオエーテル環状ペプチド阻害剤および主鎖環状ペプチドの in vitro スクリーニングシステムの開発 (※)
課程	化学	池田 侑典	銅-オクタシアノモリブデン錯体薄膜の構造, 光磁性, および誘電緩和 (※)
課程	化学	内田 光	高均一かつ大面積の柔軟な自己集合性フラーレン薄膜の界面合成および応用 (※)
課程	化学	岡 勇気	有機配位子の高い設計性を活かしたカテナンの多状態構造スイッチング手法の開発 (※)
課程	化学	菅野 寛志	バイオメディカル応用のための周波数分割多重による高速単一ピクセルイメージング法 (※)
課程	化学	KHOO Hui Hsin	生体分子および元素の同時質量分析イメージング (※)
課程	化学	坂巻 拓海	新規 2 次元および 3 次元共役分子の合成と材料特性 (※)
課程	化学	清水 翔馬	金属置換型イブシロン酸化鉄のミリ波吸収における粒径効果 (※)
課程	化学	陶山 めぐみ	クラスター間の自発的電子移動 $X^{2-} + X^0 \rightarrow 2X^-$ : 反応の発見と配位子間相互作用による反応促進 (※)
課程	化学	高橋 奏仁	統計手法を用いた化学量論解析による筒状ホスト分子によるゲスト分子包接の研究 (※)
課程	化学	CHANDRAN RAJASREE Silpa	修飾核酸塩基の金属錯体形成に基づく DNA 構造の安定化と金属イオン応答性 DNA への応用 (※)
課程	化学	土井 雅人	s 電子系複合アニオン半導体の合成と電子輸送特性 (※)
課程	化学	中川 悠太	微小液滴内における細胞健全性の実証 (※)
課程	化学	中村 勝之介	気相光電子分光による多価負イオン銀クラスターの電子構造の評価 (※)
課程	化学	林 龍之介	多孔性超分子結晶のエフェクター依存性構造変換と空間特異機能のアロステリック制御 (※)
課程	化学	久田 智也	水中での有機反応に向けたキラルパラジウム触媒および不溶性塩基触媒の開発 (※)
課程	化学	日野 綾子	キラル配位子を利用した四配位および五配位オキソバナジウム (V) 錯体の金属中心キラリティの精密制御 (※)
課程	化学	平井 遥	異種金属合金超原子の精密合成と光学特性の系統的研究 (※)
課程	化学	増田 隆介	電気化学的有機変換を指向した窒素ドーパカーボン担持不均一系触媒の開発 (※)
課程	化学	松原 卓也	サブ 10 fs 高次高調波を用いた He のアト秒 Ramsey 型干渉と CO <sub>2</sub> の XUV-NIR ポンプ・プローブ計測 (※)
課程	化学	森 圭太	配位子修飾ウラシル塩基の金属錯体形成に基づく塩基対スイッチングの開発と DNA 鎖交換反応および分子マシンへの応用 (※)
課程	化学	劉 東欣	電子と分子の相互作用に関する単分子および単一単位胞レベルでの速度論解析 (※)
課程	生科	吉田 将崇	ウミガメ類における二次的共生適応に関連した機能形態学的研究 (※)
課程	生科	杉山 太一	葉緑体の CO <sub>2</sub> 定位運動に関する研究 (※)
課程	生科	戸塚 隆弥	マウス受精卵における第二極体放出の確実性を支えるしくみの細胞生物学的研究 (※)
課程	生科	青塚 圭一	東アジアにおける海鳥類相の古生物学的変遷および足根中足骨骨幹の機能形態学的解析に基づくヘスペロルニス類の潜水様式の推定 (※)
課程	生科	板垣 ひより	DNA バーコーディングを利用した日本産 mollusoid 菌類の分類学的研究 (※)
課程	生科	大石 紗友美	カメムシ共生器官の形態形成と機能を支える分子機構 (※)
課程	生科	大森 徳貴	新規 p16 レポーターマウスを用いた生体内における p16 陽性細胞の一細胞解析 (※)
課程	生科	片山 彩	火山性土壌の一次遷移におけるリン循環系と植物群集の成立過程 (※)

## 博士学位取得者一覧

(※) は原題が英語 (和訳した題名を掲載)

種別	専攻	取得者名	論文題名
課程	生科	小林 和弘	class B1 GPCR の分子基盤の解明 (※)
課程	生科	坂本 優希	植物の分化細胞のリプログラミング機構の研究 (※)
課程	生科	高橋 昂平	ハプロイド生物における3つの性表現型を持つ種の発見と分子遺伝学的基盤の解明 (※)
課程	生科	田中 彬寛	クマムシ固有の線維化タンパク質 CAHS による脱水ストレスからの細胞保護メカニズムの解析 (※)
課程	生科	ドル 有生	気孔発生様式の多様化メカニズムの解明 (※)
課程	生科	中濱 諒大	早期発現型ウイルスベクターの開発と幼若期マウス神経回路の逆行性解析への応用 (※)
課程	生科	中村 真悠子	環形動物ミドリシリスの特異な繁殖様式ストロナイゼーションの発生学的基盤 (※)
課程	生科	成田 晴香	アルゴノートタンパク質におけるプリオン様ドメインの同定と特性評価: 生理学的意義の解明 (※)
課程	生科	根岸 拓生	ヒト足部構造に内在する二足歩行機能に関する生体力学的研究 (※)
課程	生科	KATHERINE HAMPSON	鎌倉市材木座遺跡出土の中世頭蓋における外傷とタフォノミー痕跡の生物考古学的分析 (※)
課程	生科	波々伯部 夏美	紐形動物門単針類の系統分類学的研究 (※)
課程	生科	山口 そのみ	ショウジョウバエの RNA サイレンシング因子の構造機能解析 (※)
2023 年 4 月 17 日付 (02 名)			
課程	地感	高田 雅康	低高度電離圏におけるイオン上昇流とそれらが磁気圏への地球起源重イオン供給に与える影響の研究 (※)
課程	生科	藤原 貴史	ウニ精子の鞭毛運動におけるダイニン活性の動的変化に関する研究 (※)
2023 年 4 月 28 日付 (05 名)			
課程	化学	滝沢 繁和	高速振動分光イメージングに向けた時間領域ハイパースペクトル圧縮センシング (※)
課程	化学	松村 洋貴	5- アミノレブリン酸投与とオプトメカニカルイメージングフローサイトメトリーによる血液中の多様な形態のがん細胞の検出 (※)
課程	生科	出口 桃子	アフリカツメガエル幼生尾再生に促進的に働く免疫細胞に関する研究 (※)
課程	生科	廣田 敏	菌細胞塊を持つ甲虫の生態, 発生, 進化 (※)
課程	生科	黄 涛若	線虫 <i>C. elegans</i> の塩走性学習における p38 MAPK シグナル伝達経路の働き (※)

# 人事異動報告 |

異動年月日	所属	職名	氏名	異動事項	備考
2023.3.19	知の物理	特任助教	MENG XIANGMING	退職	
2023.3.31	物理	教授	山本 智	退職	定年
2023.3.31	物理	教授	五神 真	退職	定年
2023.3.31	地惑	教授	小暮 敏博	退職	定年
2023.3.31	化学	教授	山内 薫	退職	定年
2023.3.31	生科	教授	武田 洋幸	退職	早期退職
2023.3.31	生科	教授	寺島 一郎	退職	定年
2023.3.31	物理	特任教授	宮下 哲	期間満了	科学技術振興機構へ
2023.3.31	生科	准教授	入江 直樹	退職	総合研究大学院大学・教授へ
2023.3.31	化学	特任准教授	磯崎 瑛宏	任期満了退職	
2023.3.31	化学	助教	本山 央人	退職	先端科学技術研究センター・特任講師へ
2023.3.31	生科	助教	中 伊津美	退職	同専攻・特任助教へ
2023.3.31	地惑	助教	永冶 方敬	退職	東京学芸大学・講師へ
2023.3.31	生科	助教	富岡 征大	退職	労働者健康安全機構・任期付研究員へ
2023.3.31	生科	助教	藤 泰子	退職	東京工業大学・准教授へ
2023.3.31	知の物理	助教	HARTWIG TILMAN	退職	
2023.3.31	物理	特任助教	藤澤 幸太郎	任期満了退職	
2023.3.31	地惑	特任助教	佐藤 雅彦	任期満了退職	
2023.3.31	化学	特任助教	LEI ZHEN	任期満了退職	
2023.3.31	生科	特任助教	佐々木 卓	任期満了退職	農学生命科学研究科・特任助教へ
2023.3.31	生科	特任助教	山田 紘実	任期満了退職	理化学研究所・特別研究員へ
2023.3.31	天文研	特任助教	鮫島 寛明	任期満了退職	同施設・助教へ
2023.3.31	天文研	特任助教	新納 悠	任期満了退職	同施設・助教へ
2023.4.1	生科	教授	土松 隆志	昇任	同専攻・准教授から
2023.4.1	化学	准教授	清水 亮太	採用	東京工業大学・准教授から
2023.4.1	生物普遍	准教授	伊藤 創祐	昇任	同施設・講師から
2023.4.1	知の物理	准教授	川口 喬吾	採用	理化学研究所・理研白眉研究チームリーダーから
2023.4.1	生科	助教	宮崎 慎一	採用	
2023.4.1	生科	助教	森川 勝太	採用	薬学系研究科・特任研究員から
2023.4.1	天文研	助教	鮫島 寛明	採用	同施設・特任助教から
2023.4.1	天文研	助教	新納 悠	採用	同施設・特任助教から
2023.4.1	フォトン	助教	森田 悠介	配置換	物理学専攻・助教から
2023.4.1	物理	特任助教	今井 渉平	採用	
2023.4.1	物理	特任助教	松田 拓也	採用	
2023.4.1	物理	特任助教	三谷 啓人	採用	
2023.4.1	化学	特任助教	小林 成	採用	東京工業大学・助教から
2023.4.1	生科	特任助教	中 伊津美	採用	同専攻・助教から
2023.4.1	植物園	特任助教	TAVARES VASQUES DIEGO	採用	大学総合教育研究センター・特任講師から
2023.4.1	天文研	特任助教	今井 正亮	採用	
2023.4.1	原子核	特任助教	鎌倉 恵太	採用	同施設・特任研究員から
2023.4.30	生科	特任助教	守田 啓悟	退職	遺伝子実験施設・助教へ
2023.5.1	地惑	助教	佐久間 杏樹	採用	
2023.5.1	遺伝子	助教	守田 啓悟	採用	生物科学専攻・特任助教から
2023.5.1	生科	特任助教	土金 勇樹	採用	
2023.3.31	総務	総務課長	今村 泰代	退職	定年
2023.3.31	総務	総務課総務チーム 主査	大木 義之	退職	定年

# 人事異動報告 |

異動年月日	所属	職名	氏名	異動事項	備考
2023.3.31	総務	総務課図書 チーム主査	吉野 明美	退職	定年
2023.3.31	学務	学務課教務チ ーム主任	渡井 愛	退職	早期退職
2023.4.1	経理	経理課研究支 援・外部資金 チーム専門員	柳澤 高広	配置換	文学部・人文社会系研究科副事務長へ
2023.4.1	総務	総務課総務チ ーム上席係長	奥山 明	配置換	本部施設企画課施設総務チーム上席係長へ
2023.4.1	総務	総務課総務系施 設チーム上席 係長	島根 典子	配置換	本部学生相談支援課相談企画チーム上席係長へ
2023.4.1	経理	経理課研究支 援・外部資金 チーム上席係長	岩沢 秀明	配置換	工学系・情報理工学系等財務課外部資金チーム上席係長へ
2023.4.1	経理	経理課財務チ ーム上席係長	猿谷 修一	昇任	医学部・医学系研究科財務・研究支援チーム副事務長へ
2023.4.1	総務	総務課総務チ ーム係長	大澤 均	配置換	本部研究倫理推進課係長へ
2023.4.1	総務	総務課図書チ ーム係長	原田 裕子	配置換	農学部・農学生命科学研究科総務課図書チーム係長へ
2023.4.1	経理	経理課経理チ ーム係長	荒井 健悟	在籍出向開始	東京外国語大学総務企画部施設企画課専門員へ
2023.4.1	総務	総務課長	瀬戸 美香子	配置換	本部ダイバーシティ推進課長から
2023.4.1	総務	総務課総務チ ーム上席係長	麦谷 重男	配置換	本部人材育成課人材活用推進チーム上席係長から
2023.4.1	総務	総務課総務系 施設チーム上 席係長	細 健夫	配置換	医科学研究所管理課総務チーム上席係長から
2023.4.1	学務	学務課教務チ ーム上席係長	市川 賀一	配置換	本部入試課入試実施チーム上席係長から
2023.4.1	経理	経理課研究支 援・外部資金 チーム上席係長	柴崎 啓子	配置換	法学政治学研究科等公共政策国際・研究推進チーム上席係長から
2023.4.1	経理	経理課経理チ ーム上席係長	中村 正樹	在籍出向復帰	国立青少年教育振興機構財務部施設管理課施設企画係係長から
2023.4.1	総務	総務課総務チ ーム係長	齊藤 瑞岐	在籍出向復帰	国立西洋美術館総務課（総務担当）係長から
2023.4.1	総務	総務課図書チ ーム係長	坂牧 一博	配置換	附属図書館柏地区図書課柏サービスチーム係長から
2023.4.1	学務	学務課国際チ ーム係長	杉江 祐里	昇任	同主任から
2023.4.1	経理	経理課研究支 援・外部資金 チーム係長	坂尾 操	配置換	本部研究資金戦略課係長から
2023.4.1	経理	経理課財務チ ーム係長	岡部 健二	配置換	本部資産活用課資産活用チーム係長から
2023.4.1	地惑	機器分析・実 習系分析測定・ 学生実験部門 技術専門職員	石原 真悟	昇任	同一般技術職員から
2023.4.1	天文研	機器分析・実 習系装置運転・ 維持部門技術 専門職員	近藤 荘平	昇任	同一般技術職員から



# 東大理学部基金



限界を突破し、科学を進め、社会に貢献する。  
理学部の若手人材の育成にご支援ください。

ご支援への感謝としての特典

(1月から12月までの、1年間のご寄付の合計金額)

3,000円以上：理学部カレンダー（非売品）・クリアファイルのご送付



東京大学大学院理学系研究科長・理学部長

大越 慎一

理学系研究科・理学部の歴史は、東京大学創設の1877年（明治10年）までさかのぼり、昔も今も、自然の摂理を純粋に追及するプロフェッショナル集団として、日本のみならず、世界の理学研究・教育の中心として、多くの成果と人材を輩出しております。

理学の研究によって、われわれは自然の摂理をより深く理解し、またそこから科学技術へ応用できるシーズを得て人類社会を発展させてきました。近年、ノーベル賞を受賞した梶田隆章先生（2015年）、大隅良典先生（2016年）、真鍋淑郎博士（2021年）の研究はいずれも人類の「知」の地平を拡大する画期的な成果となり、まさに理学の神髄というべきものでした。

一方、「自然」はもっと深淵で、手ごわく、時としてわれわれの慢心や驕りに強い警鐘を鳴らします。現在、人類社会は多くの地球規模の難問、たとえば資源の枯渇、自然災害、環境破壊、気候変動などに直面しています。これらの問題の解決策についても、多様な切り口を持ち、事象を深く理解する理学への期待がさらに高まっています。理学系研究科・理学部は、これからも最先端の「知」を創造し、その期待に応えていきます。

そのためには皆様の力が必要です。理学系研究科・理学部は人類社会の持続的・平和的發展に向けて、皆様と一緒に、大いに貢献していきたいと切に願っております。皆様の力強いご支援を賜りたくお願い申し上げます。



## 理学系研究科・理学部関連基金のご紹介



### Life in Green Project

「小石川植物園」と「日光植物園」を世界に誇る植物多様性の研究施設として整備し、社会に開かれた植物園へと発展させるプロジェクトです。



### マリン・フロンティア・サイエンス・プロジェクト

幅広い分野で活躍する研究者と、ビジネス・産業の専門家を三崎に結集させ、三崎の海にすむ生き物を用いた基礎研究の成果を宝石の原石として、そこから三崎ならではの革新的なビジネスと産業を創出し、「イノベーションを産む奇跡の海、世界の MISAKI」として、東大三崎臨海実験所から世界に情報発信することを目的としたプロジェクトです。



### 知の物理学研究センター支援基金

これまでの既存の物理学研究の枠を超えた新たな挑戦として、現在世界的に関心を集めている「説明可能な AI（Explainable AI = XAI）」を物理学の基礎原理に基づいて構築し、原因から結果に至る因果関係を演繹的にモデル化するなど、物理学と AI が融合する新しい学問領域の創出を目指します。



### 地球惑星の研究教育支援基金

地球・惑星・環境などを理学的に展開する基礎科学でありながら、太陽系や、生命の誕生と進化などの「夢」を追求し、環境・災害・資源などの「社会や人間の役に立つこと（貢献）」への研究をします。



### 変革を駆動する先端物理・数学プログラム（FoPM）支援基金

FoPM は、世界トップレベルの教育研究体制の強みを活かした、専門外の分野や人類社会にもインパクトを与えられる基礎科学の専門人材を育成する修士・博士一貫プログラムです。